

令和2年 学校評価について

学校評価について、ご協力をありがとうございました。

ホームページで公表させていただきます。なお、昨年度のものも公表してありますので併せてご覧いただけると幸いです。

○ 生徒の評価から

コロナ禍の中、例年とは違い制約された面が多かったにもかかわらず、ほとんどの項目が、80～90%（満足している・まあ満足している）を越えています。とくに「友達を大切にした」「いじめは絶対にダメだと思う。イエローリボンの約束が守れた」の項目が高かったです。反面、低い項目は、「家庭学習は習慣になっていますか。宿題を忘れることなく提出できましたか」が62%「定期テストに向けて復習はできましたか」が70%でした。

学習面について学校において計画的にそして、継続してできるようサポートをしっかりと行っていきたいと思います。

グループでの話し合いや歌声活動、理科の実験等が少しずつできるようになったのが、9月からでした。また、講義式の授業が前半多かったこともありますが、生徒達はおかれた状況にしっかり対応してくれました。

○ 保護者の評価から

評価が高かった項目は、「学校行事に一生懸命取り組んでいる」92%、「思いやりの気持ちを持ち、友達と仲良く学校生活を送っている」90%でした。低い項目は、「学校は、家庭学習が習慣になるよう適度の宿題を出したり、小テストを行ったり工夫をしている」が50%、「お子さんは定期テストに向けて十分な復習ができたと思いますか」53%、「毎日家庭学習（宿題を含む）をしていますか」60%でした。

いただいたご意見の中に、質問の内容で（12）（13）（14）（17）等、コロナの影響により学校へ行く機会が少なく評価しにくかった。（18）で持たせていないという選択がないというご指摘がありました。今後、質問内容について検討いたします。このほかにもいろいろな視点からご意見をいただいておりますので、今後の教育活動に生かしてまいりたいと思います。温かい貴重なご意見をたくさんいただきましたことに感謝申し上げます。

残り3週間程で令和2年も終わりです。新たな年を笑顔で迎えることができるよう、職員一同しっかり子ども達と向き合ってまいります。今後ともよろしく願いいたします。